
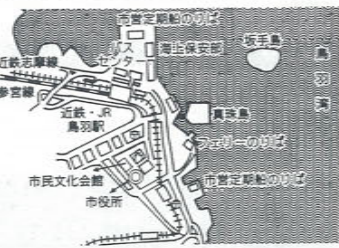


【キャッチフレーズ】笑顔と感動に出会う鳥羽



**とばし市**  
〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1番1号  
TEL 0599-25-1111 FAX 0599-25-3111  
URL http://www.city.toba.mie.jp/  
Eメール soumu@city.toba.mie.jp



市町村コード  
242110



市の花	ハマナデシコ	市の木	ヤマトタテバナ	市の鳥	カモメ
基本構想	H13～22年度	基本計画	H18～22年度		
地域指定	過疎、辺地、山岳、離島、農工、中部圏、近畿圏、半島、リゾート、特定農山				
《都市宣言》	衛生都市、交通安全都市、非核平和都市、人権尊重都市				
《友好都市》	サンタ・バーバラ市(アメリカ)、[五歩都市交流会]名張市、津市、亀山市				
《姉妹都市》	近鉄・JR [鳥羽駅]から徒歩10分				

【組織】

①議会(H22.12.1現在)・首長等(H22.12.1現在)

<p>議長</p>  <p>さかくら のりお 坂倉 紀男</p>	<p>市長</p>  <p>きだ くすいち 木田 久主一</p>
<p>副議長</p> <p>きのした ためかず 木下 篤一</p>	<p>任期</p> <p>H17.4.21 就任 H25.4.20 満了</p> <p>2 期目</p>
<p>議員(任期H23.4.30)</p> <p>法定 26 人 条例 16 人</p>	<p>副市長</p> <p>きのした けんいち 木下 憲一</p>
<p>党派別 公明党1人、共産党1人 内訳 無所属14人</p>	

②職員(H22.4.1現在)

全職員数		一般職員数	
一般行政	239 人	本庁関係	166 人
教育・消防	76 人	施設関係	98 人
公営企業等	64 人	その他関係	39 人
計	379 人	計	303 人

【産業】

①産業構造

区分	総生産		就業人口	
	(H19年度)	構成比	(H17.10.1)	構成比
第一次産業	3,982 百万円	4.46 %	1,790 人	14.9 %
第二次産業	11,417 百万円	12.78 %	2,123 人	17.7 %
第三次産業	77,341 百万円	86.56 %	7,868 人	65.7 %
帰属利子等	3,388 百万円	3.79 %		
計	89,352 百万円	100.00 %	11,974 人	100.0 %

②産業の特色

- 観光と漁業のまち
- 年間観光宿泊者数(H20年) 約1,950万人
- 観光旅館等数(H20年) 約203軒
- 漁獲量(H20年) 約7,967万t

【概要】

①面積

総面積	耕地	宅地	山林
(H21.10.1)	(H21.7.15)	(H21.1.1)	(H21.4.1)
107.99 km <sup>2</sup>	4.37 km <sup>2</sup>	3.64 km <sup>2</sup>	74.83 km <sup>2</sup>

②人口

S60.10.1	H7.10.1	H17.10.1	H22.3.31現在
28,363 人	26,806 人	23,067 人	22,269 人
増減率		H17国勢調査老年人口割合	
H17 S60	△ 18.7 %	H17 H7	△ 13.9 %
			26.5 %

③世帯数

S60.10.1	H17.10.1	増減率	H22.3.31現在
7,865 世帯	8,167 世帯	H17 S60 3.8 %	8,431 世帯

④有権者数(H22.9.2現在)

男	女	計
8,659 人	9,883 人	18,542 人

【その他】

①名所・旧跡

鳥羽水族館、ミキモト真珠島、イルカ島、海の博物館、鳥羽展望台、海女文化資料館、常安寺、丸興山麻薬寺、青峰山正福寺、九鬼嘉隆の首塚跡、金刀比羅宮鳥羽分社、海士潜女神社、神明神社(石神さん)、伊射波神社、彦瀧さん、神鳥灯台、監的岬、菅島灯台、鳥羽城三の丸広場

②名産・特産品

伊勢海老、鮑、サザエ、牡蠣、蛸、ちりめんじゃこ、若布、ひじき、ところてん、真珠製品、干物、とばーがー各種、鳥羽弁当各種

③主な郷土出身者

御木本幸吉(養殖真珠の発明)、近藤真琴(鳥羽商船学校創設者)、門野幾之進(保険会社創設者)、鳥羽一郎・山川重(歌手)

④祭・行事

- [1月]ゲーター祭
- [1月]御船祭り
- [2月]牡蠣のくままつり、八幡祭り
- [4月]鳥羽春祭り
- [5月]石神さん春祭り
- [6月]赤崎祭り
- [7月]しろんご祭、樽わり、鳥羽みなとまつり、相違天王くじら祭り、御潜神事
- [8月]じんじん船、火柱祭り、おいやれ
- [10月]鳥羽クラフト展
- [11月]二船祭り

【財政】

①決算収支(普通会計)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
H19年度決算	10,069 百万円	9,747 百万円	321 百万円	272 百万円	27 百万円	1,051 百万円	11,205 百万円
H20年度決算	10,966 百万円	10,725 百万円	241 百万円	189 百万円	△ 285 百万円	1,190 百万円	11,595 百万円
H21年度決算	11,573 百万円	11,054 百万円	519 百万円	373 百万円	182 百万円	1,214 百万円	11,633 百万円

②主な歳入歳出

区分	決算				当初予算		
	H20年度(百万円)	対前年増率(%)	H21年度(百万円)	対前年増率(%)	H22年度(百万円)	対前年増率(%)	
地方税	3,269	0.0	3,099	△ 5.2	3,017	△ 3.5	
地方交付税	2,742	6.2	2,949	7.6	2,853	8.5	
国庫支出金	993	50.8	1,860	87.2	1,093	6.0	
県支出金	871	16.6	947	8.6	604	△ 46.9	
地方債	1,381	63.7	979	△ 29.1	1,311	41.3	
歳入計	10,966	8.9	11,573	5.5	10,521	△ 0.5	
義務的経費	人件費	2,819	△ 8.3	2,647	△ 6.1	2,512	△ 3.7
	扶助費	858	8.9	909	5.9	1,106	28.0
	公債費	1,206	△ 4.0	1,150	△ 4.6	1,289	10.5
	小計	4,883	△ 4.6	4,706	△ 3.6	4,907	5.8
	物件費	1,404	0.3	1,598	13.8	1,905	2.1
普通建設事業費	補助	1,755	117.7	1,466	△ 16.5	1,370	△ 14.4
	単独	671	62.6	846	26.0	464	△ 38.0
高砂等	204	53.4	161	△ 21.1			
歳出計	10,725	10.0	11,054	3.1	10,521	△ 0.5	

③主要指標(H21年度)

区分	指標等	
標準財政規模	6,154,244 千円	
実質赤字比率	—	
連結実質赤字比率	—	
実質公債費比率	9.9 %	
(H19～21年度3ヶ年平均)		
将来負担比率	96.0 %	
財政力指数	0.525	
(H19～21年度3ヶ年平均)		
経常収支比率	85.4 %	
(含臨時財政対策債)		
経常一般財源比率	96.3 %	
実質収支比率	6.1 %	
(含臨時財政対策債)		
税の徴収率	81.81 %	
(前年課税分+滞納繰越分)		
積立金現在高	財政調整基金	319,054 千円
	減価基金	131,340 千円
	特定目的基金	763,631 千円

【教育(H21.5.1現在)】

区分	幼稚園	小学校	中学校
箇所数	1園(0園)	11校(0校)	6校(0校)
児童生徒数	88 人	1,183 人	654 人

【福祉(H22.4現在)】

区分	保育所	特別養護老人ホーム	養護老人ホーム	老人福祉センター
施設数	10施設(10施設)	1施設(1施設)	0施設(0施設)	0施設(0施設)
定員	690 人	80 人	0 人	
生活保護率(H22.4)	4.5 % (人口千人当り)			

【医療(H22.10.1現在)】

区分	病院	診療所	歯科
施設数	0施設(0床)	20施設	7施設

【主要施策(H22年度)】

市営住宅整備事業	436 百万円
小学校施設改築・耐震改修事業	618 百万円
観光振興事業	159 百万円
へき地医療対策事業	388 百万円

【公共施設整備状況(H17年度)】

区分	当該団体	類似団体(H17)
道路	改良率 31.9 %	50.3 %
	舗装率 66.2 %	70.2 %
都市公園等	人口1人あたり面積 7.4 m <sup>2</sup>	17.6 m <sup>2</sup>
ごみ	収集率 93.9 %	97.5 %
し尿	衛生処理率 76.0 %	97.9 %
上水道等	普及率 99.7 %	93.6 %
下水道等	普及率 27.0 %	57.5 %
その他	図書館 1施設	
	スポーツ施設 6施設	
	市町村保健センター 1施設	

【今後の主要課題】

- 地域ぐるみで子どもたちを育てる
- 若者たちの出会い、家族の憩いの場をつくる
- 子どもと子育て家庭をやさしく支える
- 若者の地元での就職や起業を支える
- まちの美しさや機能に磨きをかける
- 豊かな水産資源のブランド化を図る
- 農業に触れる機会をつくる
- 緑豊かなまちを守る
- 高齢者の生きがいある生活を支える
- 災害から市民生活を守る